

●毎月の検査室だよりはHPにも掲載しています。https://www.palcoop.or.jp/au_ji/kensashitsu/
●放射能・輸入食肉検査の取り組みは https://www.palcoop.or.jp/radioactiv_lab/



商品検査室だより

11月度

お米大好きな虫たち



お米から虫が出てきた!

米袋に開いている穴。その穴を破って虫が入ることがあります。これらの虫たちは、穀類や乾燥食品が大好き。お米の場合、卵を産みつけて、気温など様々な要因により、孵化→幼虫の後、米粒を食べて成虫になります。

「お届け後は出来るだけ冷蔵庫で保管、早めに食べる」

冷蔵庫（特に野菜室）にて密封して保管しますと、お米の鮮度も長持ちしますのでおススメです。



お早めに冷蔵庫へ!

残ったごはんどうしてますか?

炊飯器で長時間保温すると、色や臭いに変化したり、モチモチのご飯も、パッサパサになってしまいます。

♪炊きたてを ラップしてフリージングして チンよ! ♪ 昔流行ったCMソングのように、冷凍して早めに食べさせてください。



11月度検査状況(19.10.21~19.11.20)

【商品検査のとりくみ】

商品検査数 1994件 (前年同月1763件)

| 検査の種類 | 検査件数 | 注意品及び結果 |
|----------------|------|---------------|
| 微生物検査 | 1238 | 15 (品質上の問題なし) |
| 残留農薬検査 | 74 | なし |
| 理化学検査 | 394 | なし |
| 残留放射能(放射性物質)検査 | 81 | なし |
| 輸入食肉検査 | 34 | なし |
| 外注検査に出した物 | 10 | なし |
| その他* | 163 | なし |

*その他…店舗・福祉施設の設備の衛生検査など

【商品の相談受付状況】

176件 (前年同月200件)

✧ これからも被災地に寄り添って ✧

ご協力ありがとうございます

東北支援募金の状況(2019年3月21日~2019年11月20日)
18,563,986円 (この金額には2018年度繰越金・注文書での募金・店舗などに設置の募金箱・ずっとボラの会での物販などを含みます)

<募金方法>

1月1回注文書の募金カンパ欄【1417】で

※「カンパ欄に東北支援募金をのせてほしい」との要望を受け、機関紙ぱるタイムの発行週にあわせて月1回、募金カンパ欄【1417】でも受け付けることができるようにしました

※6ヶタ注文欄【1420】では、いつでも受け付けています



ずっとボラの会(東北応援バス参加者の有志の会)よりお知らせ

<今後の販売会の予定> ぜひ、お立ち寄りください。

| 日程 | 会場 |
|---------------------|------|
| 1月19日(日)10:00~15:00 | つるみ店 |
| 2月9日(日)10:00~15:00 | 東中浜店 |

店頭で東北グッズ販売と募金活動などを行いました。

◎都島区防災イベント(11月9日) 売上39,780円 募金462円

◎大阪府生協大会(11月13日) 売上37,430円

◎関西ポジティブ(11月23日) 売上100,500円

※東北応援に関する情報はホームページでも見ることができます。https://www.palcoop.or.jp/shinsai/higasinihon/

※パルコープの店舗一覧はこちら。https://www.palcoop.or.jp/shopping/shop/

たこまち 多古町旬の味産直センター (千葉県)へ訪問し、 お見舞い金をお渡ししました

10月30日に、台風15号により被害にあわれた「多古町旬の味産直センター」さまへ組合員理事が訪問し、災害お見舞い金として100万円を贈呈しました。

ビニールハウス・農作業場が全壊123件、半壊・一部損壊317件など多品種の野菜に風害・水没などの被害。本部センターでは5日間、生産地域では最大10日間停電が続き、農作物への水やりが断水と停電で井戸からくみ上げができず厳しかったとお聞きしました。



(左から)多古町旬の味産直センターの高橋代表理事、パルコープ：酒井理事、谷口理事



作業場の屋根などがめくれて破損



生産地域の視察も行いました
[写真は有限会社ゆうふあーむ(若手生産者でつくる農業生産法人)の境野社長]

ハンガー・フリー・ワールド 「書き損じハガキ回収 キャンペーン」にご協力を

1月13日から配布の専用封筒で▶▶▶

NPO法人ハンガー・フリー・ワールド(飢餓のない世界を創るため活動する国際協力団体NGO)では書き損じハガキなどを換金し、飢餓に苦しむ人々の自立支援のため、住民の栄養改善・農業・医療などに使われます。2020年1月13日から配布の「専用封筒」に入れて郵便ポストに投函してください(切手不要)。※配送では回収していませんのでご注意ください。

前は、3,141人の組合員さんから、775万5,626円(換金額)のご協力をいただきありがとうございました。

投函期間 2020年5月31日(日)まで
問い合わせ先 組合員サービスセンター
(7ページ下参照)

「くらしの公開講座」開催

テーマ ゲノム編集って、なに?

ゲノム編集食品の販売に関して、厚生労働省が10月1日より「任意の届け出制」「食品表示は任意」での運用を開始しました。ゲノム編集食品については、国民に十分な情報公開と周知がされておらず、国民の議論と認知は広がっていません。ゲノム編集技術のしくみ、安全性の評価、食品表示について、消費者の視点でみんなでいっしょに考えます。

日時 2020年1月16日(木)
10:00~12:00 (受付9:30~)

場所 パルコープ京橋事務所(本部)
3階大会議室
※JR・京阪・地下鉄「京橋駅」下車

講師 中川 英紀さん
(日本生活協同組合連合会
品質保証部安全政策推進室)

定員 140名(応募多数の場合抽選)

参加費
無料

お問い合わせ・申し込み先

組合員サービスセンターにお電話ください。

☎ 0120-299-070

(月曜、土曜9:00~17:00 火~金曜9:00~18:00)
※申し込みの締め切りは1月10日(金)17時までとします

2019年度

「所在不明組合員のみなし自由脱退手続き」についての公告

2019年12月21日

生活協同組合おおさかパルコープ 理事長 所 清司

「定款第10条第2項、第3項および第4項」、ならびに「所在不明組合員のみなし自由脱退手続きに関する規約」にもとづき、以下のとおりすすめていきます。

(対象組合員) 2019年12月20日時点で、2018年と2019年の2期連続して郵便物(剰余金処分のお知らせ)が返送され、所在が確認できない組合員

(公示場所) 支所、店舗、福祉センター、組合員会館、組合員集会所、京橋事務所(本部)で掲示、ぱるタイムへの掲載、パルコープホームページ上の電子公告

(公示期間) 2019年12月21日~2020年2月7日まで

(閲覧場所) 支所、店舗、福祉センター、組合員会館、京橋事務所(本部)

(閲覧期間) 2019年12月21日~2020年2月7日まで

(閲覧内容) 対象組合員の組合員コード、組合員氏名

(閲覧資格) 以下の条件を満たす場合にのみ閲覧が可能です。

組合員本人および組合員と同一世帯に属する者であることが確認できた場合
(閲覧方法) 閲覧希望者は、各閲覧場所で「閲覧希望者名簿」に記入し、本人および組合員であることを証明するものを提示して下さい。閲覧にあたり、対象組合員名簿の転記およびコピーはできないものとします。

(閲覧後の処理) 本公示期間終了後、所在が確認できなかった組合員については、「みなし自由脱退」とみなし、生活協同組合おおさかパルコープ定款第10条第2項による「みなし自由脱退手続き」を理事会の承認により行います。その手続きの結果については2020年通常総代会で報告します。

(みなし自由脱退処理後の対応)

みなし自由脱退処理後であっても、当該組合員本人からの申し出があれば、組合員としての権利は復活し、出資金は2020年3月20日時点の残高で組合員名簿に登録することとします。